

累計販売数 3 億個突破目前！

バンダイの玩具菓子最大のヒット商品

『ポケモンキッズ(初代復刻弾)』

2018年12月より順次発売！

初代 151 種を対象にしたファン投票も開催！

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、1996年より発売している『ポケモンキッズ』がまもなく累計販売数3億個を迎えるにあたり(6/11現在:販売数約2億9,900万個)、これまでご愛顧頂いたファンの皆さまへ感謝の意を込めて、『ポケモンキッズ(初代復刻弾)』(各194円・税8%込/各180円・税抜)を、2018年12月に全国のスーパー・コンビニエンスストアなどのお菓子売場で発売します。メインターゲットは1990年代後半に「ポケットモンスター」(以下、「ポケモン」)のゲームやアニメに親しんできた20代後半～30代前半の男女です。

『ポケモンキッズ』は、ポケモンの彩色済みソフビ人形1体と、ラムネ菓子かチューインガムをセットしたバンダイの玩具菓子最大のヒット商品です。1996年2月に発売された任天堂株式会社の携帯ゲーム機「ゲームボーイ®」用ロールプレイングゲーム『ポケットモンスター 赤』『ポケットモンスター 緑』に登場するポケモンを最初に立体化したのが、1996年10月発売の『ポケモンキッズ』でした。その後アニメに登場したポケモンを含め735種のポケモン(ポーズ替えなどを除く)を商品化し、1996年の発売から21年目を迎えた現在に至るまで、当時の小学生男児・女児を中心に多くのファンに支持されています。

この度、累計販売数が3億個目前となったことを記念して、2018年6月12日(火)より「ポケモンキッズ ファン投票」の公式サイト(<http://www.bandai.co.jp/candy/special/pokemonkids2018/>)にて、『ポケットモンスター 赤・緑・青・ピカチュウ』に登場した全151種の初代『ポケモンキッズ』のファン投票を行います。復刻して欲しいポケモンを選んで投票して頂いた結果を参考に、12月発売の『ポケモンキッズ(初代復刻弾)』のラインアップを決め、パッケージ含め初代のデザインにて復刻して発売します。



▲初代の『ポケモンキッズ』全151種



▲初代の『ポケモンキッズ』(1996年10月発売) ピカチュウ(左)、パッケージ(右)



▲現在の『ポケモンキッズ』(2018年7月発売) サトシのピカチュウ(左)、パッケージ(右)

■キャンペーン「ポケモンキッズ ファン投票」に関して

【実施期間】

2018年6月12日(火)13:00～6月25日(月)23:59

【投票概要】

初代『ポケモンキッズ』全151種の中から、好きなポケモンに投票して頂きます。
投票結果を参考に、12月発売の『ポケモンキッズ(初代復刻弾)』のラインアップが決定します。

【投票方法】

「ポケモンキッズ ファン投票」の公式サイト(<http://www.bandai.co.jp/candy/special/pokemonkids2018/>)にておひとり1日1回投票できます。



■次世代ワールドホビーフェア'18 出展に関して

「次世代ワールドホビーフェア'18」バンダイブースにて『ポケモンキッズ』ブースを展開します。
初代『ポケモンキッズ』全151種の実物を展示し、会場でのファン投票も行います。

【開催日程】

2018年6月23日(土)・24日(日) 9:00～16:00(予定)

【場所】

幕張メッセ国際展示場 展示ホール9・10・11ホール

■商品概要

商品名	: ポケモンキッズ(初代復刻弾)
価格	: 各194円・税8%込/各180円・税抜
対象年齢	: 3歳以上
セット内容	: 本体1体(彩色済みソフビ人形)、チューインガム1個
商品サイズ	: 全高約35～50mm
販売ルート	: 全国のスーパー・コンビニエンスストアなどのお菓子売場
発売日	: 2018年12月より順次発売

バンダイ キャンディ「ポケットモンスター」ページ:http://www.bandai.co.jp/candy/search/characters/index.html?character_id=330

バンダイ キャンディ(食玩・菓子・食品)のホームページ:<http://www.bandai.co.jp/candy/>

バンダイ ホームページ:<http://www.bandai.co.jp>

※「ゲームボーイ」は任天堂株式会社の登録商標です。

※本プレスリリースに記載されている情報は2018年6月11日現在のものです。

※商品の仕様やキャンペーン内容などは変更になる可能性があります。

※画像はイメージです。

※本プレスリリースに掲載されている商品画像、ならびに復刻される商品、パッケージデザインは発売当時のものと多少異なります。